

2026年4月 開催

技術書典20ご協賛資料

ぎじゅつしょてん
技術書典

Updated:2026/1/12 企業担当者向け

開催趣旨

技術書典は技術書にフォーカスした技術共有と普及のためのイベントです。ITエンジニアを中心に情報発信を試みるエンジニアと、より広くより深く技術を求めるエンジニアが出会う場を提供し、技術の普及と情報交換を目的としています。

ぎじゅつしょてん
技 術 書 典

技術者に特化し、幅広く展開

イベント開催はオンライン・オフライン両方で取り組んでおり、技術とのリレーションシップ構築を重視しています。



過去の実績に基づいた指標を掲載しております

取材/掲載事例



イベントは**複数のメディアやブログで露出**しており、オウンドメディアでもご活用頂いています。

エンジニアtype 「わざわざ現地に行く意味ある？」疑問だった僕が見つけた、技術書典のオフライン会場に行くべき三つの理由
<https://type.jp/et/feature/26072/>

ミモレ(mi-mollet) あなただけの「技術」、本にしませんか？ ミドル世代にこそすすめたい「同人誌」の世界
<https://mi-mollet.com/articles/-/49169>
<https://mi-mollet.com/articles/-/49170>

Mercari Gears エンジニアのコミケにメルカリが出展？！技術書典に潜入！
<https://www.youtube.com/watch?v=pLTAsFPnjXM>

参加者レポート：技術書典16の託児施設サービスがとってもよかったですのでまた参加したい件
<https://note.com/yuh3i/n/nb2e49908a6e6>

技術書典20 開催概要



技術書典20 概要



オンライン開催 〈会期〉2026年4月11日(土)～2026年4月26日(日)
〈会場〉技術書典オンラインマーケット・一般来場 無料

オフライン開催 〈会期〉2026年4月12日(日)
〈会場〉池袋サンシャインシティ 展示ホールD(文化会館ビル2F)・一般来場 無料

規模想定 450出展 ※予測

参加想定 10,000人 ※予測/会期の購入者数合計

主催 テックベース合同会社

連絡先 support@techbookfest.zendesk.com (担当:日高・高橋)

全国を対象としたオンラインおよび大規模なオフライン会場の同時開催です

PR対象となる想定参加者

- ・最新技術や技術的知見の獲得に意欲がある感度の高い技術者層、学生
- ・出版を通じて業界をリードする・技術的探究心のある発信層

オフライン来場者数	3,000人	オフライン会場への来場者数(直接リーチできます)
通販利用者数	3,000人	紙面の技術書での通販利用者数(チラシ配布のご対象者※1)
購入者数	10,000人	電子書籍を含んだオンラインマーケット・オフライン利用者数(期間内※2)
視聴者数	10,000人	イベント前後1ヶ月のYouTubeライブ視聴者UU数(Live出演あり※3)

※1 想定最大値。新しい技術への感度が高い参加者へチラシを配布できます ※2 技術書典にて技術書を1冊以上購入する利用者の総数 ※3 Live出演では5~10分程度で直接ファンにメッセージをお伝えいただけます
過去の実績に基づいて技術書典運営事務局が独自に算出いたしました。将来予測のため正確性については保証いたしかねます。予めご了承ください

実施形態のご紹介



オフライン展示会場



展示会場では、コミュニティと出会えます

リアルでのPRおよびブランディングの場所としてご活用いただき、技術のお祭りを支援ください。

技術書典はオフライン展示会場とオンラインマーケットの同時開催ですが、展示会場では特に技術書をはじめとした創作活動の場を維持推進するため、さらに安全を確保したオペレーションを心がけており、2021年7月にはオフライン会場のトライアルを行い、感染症対策を講じています。

オンラインマーケット



ぎじゅつしょてん

技術書典
オンラインマーケット

新しい技術書にいつでも出会えて、いつでも買える技術書典オンラインマーケットです！お気に入りの技術書を探してみよう！

本をさがす 検索

新刊

すべてを見る

すべての本

JavaScript

全国どこからでもアクセス可能

日本各地からの参加が見込める、広域にわたる技術イベントです。技術のファンが集うマーケットとして、オンライン化を進めています。出展費用の無料化に伴い、関東以外の参加も増加中です。

2,000品種を超えるニッチな | 役立つ | おもしろい | ここだけの技術書が販売されているほか、技術書典にしかない特徴として、技術書の全文検索や購買情報に基づくおすすめ機能や出展者をフォローする機能があります。

協賛のご提案



協賛プランの比較表

種別	価格 (税込)	特典					Webサイト ロゴ掲載
		① 展示ブース	② 会場チラシ配布	③ Live出演	④ 通販パッケージ掲載	⑤ 通販チラシ配布	
ゴールド	88万円	◎	○	○	○	○	○
シルバー	66万円	○	×	×	×	×	○
プロモーション	44万円	×	○	×	×	○	○
ロゴ	11万円	×	×	×	×	×	○

- ・ご提供内容の詳細は個別ページをご確認ください
- ・オンライン会場への来場は3,000名を想定しています
- ・イベントでは、オンラインマーケットでも紙の書籍を通販しております。こちらの利用も3,000人を想定しています

※スポンサー展示ブース以外では、プロモーションいただけません
ゴールド・シルバープランでの協賛を除き、サークルの各作品販売ではない勧誘活動、宣伝活動はご遠慮ください

お申込み先: support@techbookfest.zendesk.com

オンライン出展特典を整理

ゴールドは優先展示、シルバープランは通常の展示ブースを提供します。プロモーション・ロゴ両プランは出展を伴わないブランディング特化となります。プロモーション・ロゴプランでは企業での出展参加はできません。

種別	対象	主な違い		
		①展示ブース	②会場チラシ配布	公式バッグロゴ
ゴールド	全て	◎(入口すぐ・大)	○(2,000部)	オプション申込可能
シルバー	一部	○(会場内・通常サイズ)	不可	不可
プロモーション	一部	不可	○(2,000部)	オプション申込可能
ロゴ	対象外	不可	不可	不可

会場チラシ配布の仕様は[こちらのスライド](#)をご確認ください

シルバープランの更新

通常サイズの展示ブースを提供します。技術書典に企業参加し、事業活動のPR活用したい場合に最適です。

企業サービスの宣伝、求人活動など事業活動のプロモーションが可能です。

ブース仕様:

- 机(1.8m幅)と椅子(2脚)
- 展示ブースには最大3名が常駐いただけます
- 消防都合によりバックパネル等の大型配置物は不可
- 通路などはご利用いただけません

配置位置等は運営事務局におまかせください。協賛展示ブースを明示する目的で、ロールアップバナー等を用意する予定です。



ブースサイズのイメージ(企業出展例ではありません)



※スポンサー展示ブース以外では、プロモーションいただけません
ゴールド・シルバープランでの協賛を除き、サークルの各作品販売ではない勧誘活動、宣伝活動はご遠慮ください
お申込み先: support@techbookfest.zendesk.com

プラン・特典のご紹介



オンライン会場での特典ご紹介

おすすめ！

ゴールド・シルバープランはオンライン会場への出展が含まれています

対象 特典概要

ゴールド

①入口すぐ展示ブース出展

PR活動の場として展示ブースをご活用いただけます

②会場チラシ配布

会場で配布する公式バッグへのチラシ封入
公式バックは先着順で2,000組に無償配布します



※スポンサー展示ブース以外では、プロモーションいただけません
ゴールド・シルバープランでの協賛を除き、サークルの各作品販売ではない勧誘活動、宣伝活動はご遠慮ください
お申込み先: support@techbookfest.zendesk.com

①ゴールド展示ブース 出展イメージ

展示ブース仕様

専有スペース横2.0m x 奥行2.0m

机(1.8m幅)と椅子(4脚)をご用意します

上記以外の装飾器具等はございません。テーブルクロスおよびロールアップバナー、バックパネル等をご準備ください。また掲載写真は過去の実施時に撮影したイメージです。専有スペースには什器(机・椅子)を設置する面積およびスペース内へ通行するための通路も含まれます。



※スポンサー展示ブース以外では、プロモーションいただけません
ゴールド・シルバープランでの協賛を除き、サークルの各作品販売ではない勧誘活動、宣伝活動はご遠慮ください
お申込み先: support@techbookfest.zendesk.com

③Live出演イメージ

生放送でのトレンド/話題性を活用

直接ファンにメッセージをお伝えいただけます。展示ブースと同じく人が伝えることで、細かいニュアンスや技術への想いが伝わるだけでなく話題性の高さから認知向上が見込めます。

お申込み後の日程調整を予定しております。
※生放送での収録となります。機材は一般的なマイクやWebカメラをご準備ください

過去のご利用事例:

- 1)自社所属社員の技術書典サークルの書籍を執筆者が出演してPR
- 2)パッケージ掲載や協賛を通じたテクノロジーへの想いを伝えてPR
- 3)技術者採用や、会社の技術への取り組みをPR

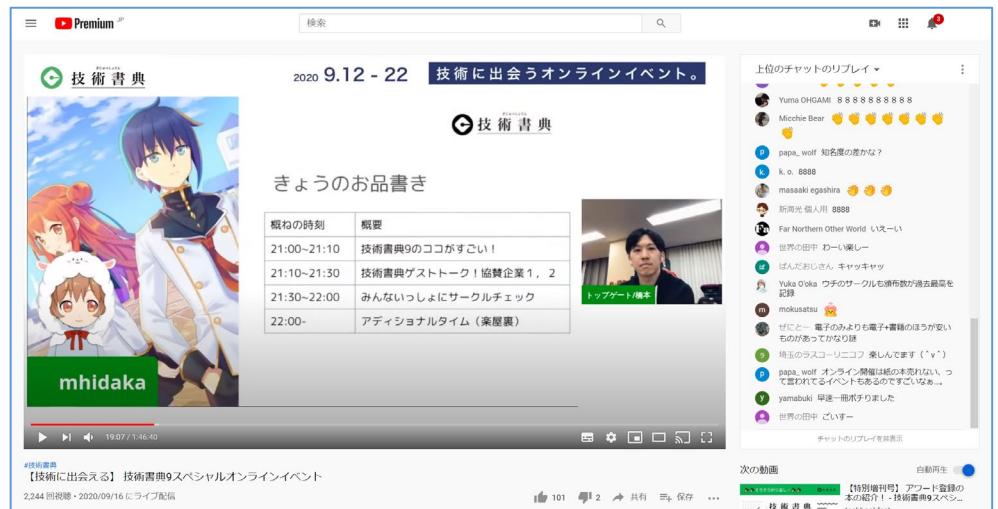
出演:対談ゲスト形式(1名~2名を想定)

時間:5~10分程度を想定

時期:イベント開催前後・期間中で個別調整

視聴:リアルタイム100UUおよび約1,000回視聴/放送を想定

放送: YouTube Liveでの実施(技術書典公式チャンネルを利用)



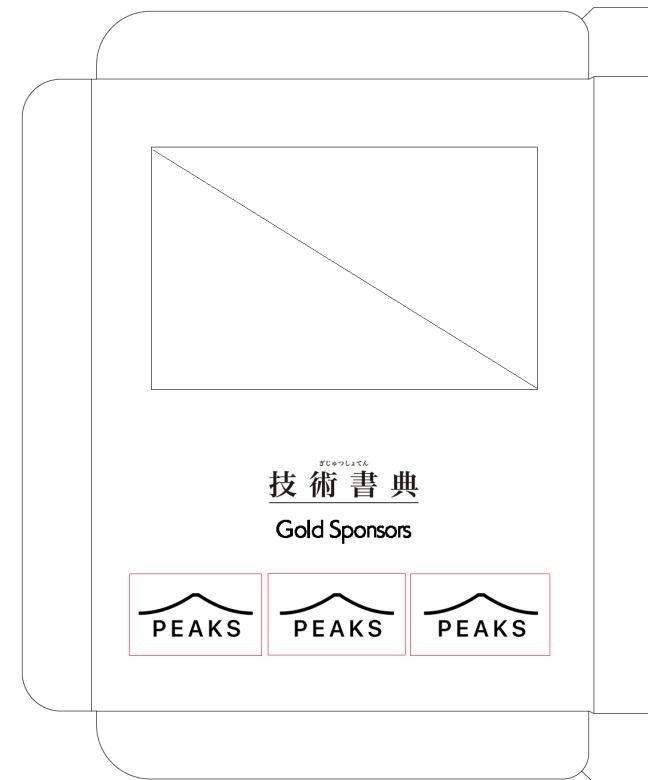
過去の配信例
やコメントで
盛り上がります！

④通販パッケージ掲載イメージ

おすすめ！

パッケージでブランドを訴求！

素材の都合上、単色での素材提供をお願いします。ダンボールへの印刷となるので細かいデザインは再現が難しいことをあらかじめご了承ください。現時点では、白または黒で視認性の良い色を選択予定です



②会場チラシ配布/⑤通販チラシ配布

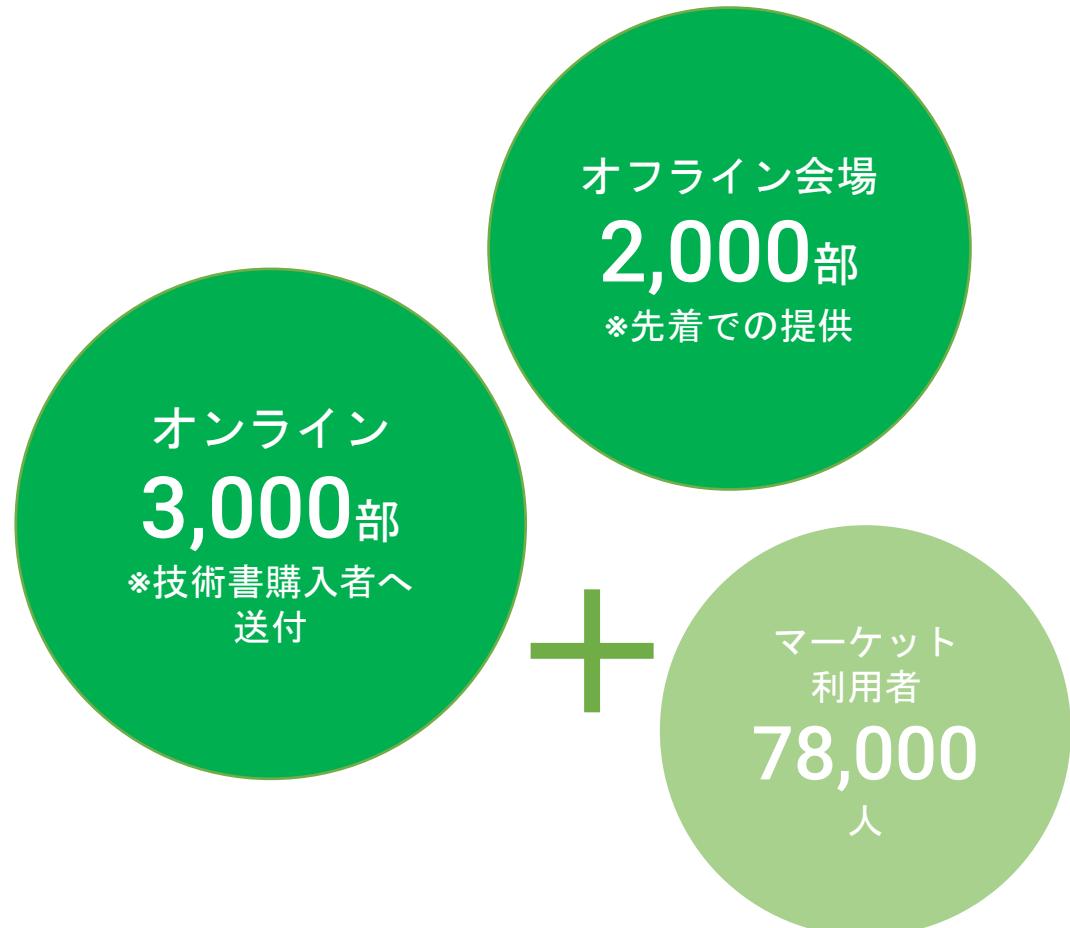
エンジニアへPRを届けたい。
技術書といっしょにワクワクを。

ブランディング、認知拡大に最適

技術書典は会場チラシと通販チラシの両方に対応しています。会場でのブースは感染予防が難しくて…や、今回はオンラインをターゲットにリーチを広げたいなど多様なご意見をいただいております。

技術書典20は、技術者むけのオンラインイベントとして最大規模。3,000人が来場する会場展示や10,000人のオンライン参加を通じて、利用者へダイレクトに情報をお届けできる点が特徴です。

会場だけに留まらず、通販での利用者に対してもワクワクがつまった技術書と一緒に、PRも親しみを持って楽しんでもらえる仕組みを作っています。



⑤通販チラシ配布イメージ

通販チラシでは、全国を対象にリレーションを構築

おすすめ！

2025年5月開催の技術書典19では3,000人へ送付しました。技術書典20でも同様に3,000超を予定しています(配布数量を保証するものではありません)。

技術書典オンラインマーケットでは紙の技術書を通信販売しております。出展者の希望に応じてお預かりした紙の本は会期終了後(5月上旬以降)順次、運営事務局より購入者へ発送します。

その際にチラシを同梱できます。特別なパッケージで届くため、購入者に好評をいただいており、SNSへのポストも活発で副次的なPR効果もございます。



https://twitter.com/kotomin_m/status/1736318273552290113 より引用

お申込み先: support@techbookfest.zendesk.com

チラシ配布のまとめ



ぎじゅつしょてん

種別	対象	配布形態	
		②会場チラシ配布	⑤通販チラシ配布
ゴールド	対象	○	○
シルバー	対象外	-	-
プロモーション	対象	○	○
ロゴ	対象外	-	-

仕様	②会場チラシ配布	⑤通販チラシ配布
配布数	2,000部	3,000部
配布方法	展示会場	オンライン(通販)
包装	公式バッグ内	通販パッケージ内

- ・1協賛あたり1枚/組 A4サイズ未満までを目処にご用意ください。いずれの配布でもお預かりした配布物は返却いたしません
- ・A4長辺を超える変形サイズの場合、チラシを折り曲げて封入する可能性があります。あらかじめご了承ください
- ・②会場チラシ配布は、最大2,000枚を目処にご用意ください
- ・⑤通販チラシ配布は、最大3,000枚を目処にご用意ください

過去の配布事例:リクルート広告／オリジナルステッカー／会社ロゴステッカー／新聞を模したデザインのフライヤー／イベント等の告知／社内の福利厚生紹介等

Webサイトロゴ掲載



The screenshot shows the homepage of the 'Technical Book Festival 16' website. The main header features the festival's logo with a group of stylized characters and the text '技術書典.16'. Below the header, there is a large image of the festival's mascot, a white cat-like creature, and some text about the event's schedule and online/offline participation. A red box highlights the 'スポンサー' (Sponsor) section at the bottom, which lists several companies: MIXI, Findy, U-NEXT, mercari, MCH, Timee, Alinng, and TATSUMI.

ロゴ掲載

Webサイトへロゴ掲載するお手軽なプランです。
ゴールド・シルバー・プロモーション・ロゴプランの順序で掲載されます。表示する画像とリンク先を指定いただけます。

お申込み先: support@techbookfest.zendesk.com

スポンサー種別のまとめ



種別	税込価格	特典概要	配信特典
ゴールド	88万円	バナー掲載、チラシ配布、通販パッケージ、 オンライン会場(優先)※	Live出演
シルバー	55万円	バナー掲載、 オンライン会場	-
プロモーション	44万円	バナー掲載、 会場チラシ配布、通販チラシ配布	-
ロゴ	11万円	バナー掲載	-

技術書典ではイベント期間を通じてオンライン会場3,000名、オンライン参加10,000名、通販利用者3,000名、Live放送の視聴者1,000UU/放送を想定しております(参加者数やPR効果を保証するものではありません)

※オンライン会場では展示ブースに加えて会場チラシ配布などでPR/エンジニアとのリレーション構築を実施いただけます

スポンサー オプション



オプション: 会場バッグロゴ掲載



種別	価格(税込)	最大枠	備考
会場バッグ露出 (1面あたり)	55万円	2社	ご協賛プランがゴールド・プロモーションの オプションとして承ります

おすすめ！

種別	特典概要
会場バッグ ロゴ掲載	会場で配布する公式バッグへのロゴ掲載(2,000個 配布) 最大2社となります。 合計1社:片面を専有(右図) 合計2社:技術書典+貴社ロゴ(片面)の組み合わせ(2社分)

※会場で配布するバッグの色は業者在庫の都合、2種ミックス合計2,000個となる場合がございます



お申込み先: support@techbookfest.zendesk.com

FAQ よくある質問と回答



Q. 技術書典に関連して企画を検討しているのですが、どうすればよいですか？

A. ご検討ありがとうございます。技術書典事務局までご連絡ください。

Q. 技術書典のロゴ、名称を利用したいですが、どうすればよいですか？

A. ご検討ありがとうございます。技術書典事務局までご連絡ください。

Q. 技術書典Webなどの掲載時の協賛表記や協賛プランは過去と同一ですか？

A. スポンサー資料では過去の技術書典（オンライン・会場開催）と異なる条件・前提が多いため協賛プランを都度見直しております。協賛ご担当者さまへのご説明を十分に行うためにも本資料を活用したいと考えておりますため、お申し込み前によくご確認ください。運営事務局としましても、細心の注意をもって進めてまいります。

Q. チラシはどのように配布されますか？

A. 通販チラシは、紙の書籍を購入いただいたファンのみなさまに送付します。
会場チラシは、オンライン会場に来場いただいた方へ先着で配布します。

Q. チラシ・配布物の想定発送部数は何部でしょうか？

A. 可能な限りたくさんのファンに届くように工夫したいと考えていますが、現時点では
過去実績に基づいて会場チラシは2,000部、通販チラシは3,000部を送付する計画です

Q. チラシ配布オプションで、他のものを送ることはできますか？

A. ステッカーなど厚みがないものは送付可能です。冊子状のもの、また厚みがあるキーホルダーや
ペンなどのグッズは輸送と保護の都合上、取り扱いをお断りする場合がございます。
予めご相談ください（送付物の厚みに制限があるためです）。

お申込み手順

お申込み先 support@techbookfest.zendesk.com
までメールにてご希望をお伝え下さい

～2月17日

メール受領のご連絡

お申込み内容の確認期間(5～10営業日)

ご協賛可否のご連絡



Webサイト公開

毎回、大変多くのお問い合わせを頂いております。
すべての企業さまに検討いただくためにも、お申込み内容を確認させていただく予定です。

プランによっては、ご希望に沿いかねます旨、大変恐縮ながら、ご了承ください(特にゴールドプランは準備の都合、早期に受付を終了する可能性がございます)。

お申込条件と免責事項



お申込みに関する条件

- ・いずれのプランも法人さまのみ承っております
- ・個人および複数の法人による共同申込みは承っておりません
- ・キャンセル条件
 - ・協賛者より事務局へキャンセルの申し入れが合った場合、次の通り取り扱います
- 50%:開催初日から1ヶ月以上前のキャンセル申し入れは契約金額の半額を返金します
- 0%:開催初日から1ヶ月未満・開催中でのキャンセル申し入れは返金を行いません
- ※開催初日は2026年4月11日を基準とします
- ・協賛にあたっての運営事務局の準備物、Web掲載(掲示物、配布物の封入等ですが、これらに限りません)の取り下げなどは進行管理の都合、撤回が間に合わない場合があります。その結果や損害について補償は行いません
- ・ご協賛可否につきまして詳細を開示する予定はございません。予めご了承のうえ、お申し込みください
- ・ご協賛金は2026年4月でのご請求、2026年翌月末締めでのお支払いをお願いしております

- 本資料には将来の予測値が含まれます。これらの記載は将来の結果を保証するものではなく、様々な不確実性により、予測値とは異なる結果となる可能性があります
- 地震・台風などの天災、感染症の流行、行政や公的機関・会場施設からの中止要請、テロ、そのほか不可抗力によって開催が困難となった場合、開催を中止することがあります。
- 中止の告知は関係者へのEメールによる連絡、サイトへの掲載、そのほか利用可能な手段により行います
- 中止を決定した場合、次の基準に基づいて返金します

50%:開催初日から1ヶ月以上前の中止・中断を決定した場合、契約金額の半額を返金します

0%:開催初日から1ヶ月未満での中止・中断を決定した場合、返金を行いません

0%:開催前日から開催中までに開催の中止・中断を決定した場合、返金は行いません

オンラインのトライアル実施のみ中止・中断を決定した場合、お申込プランのゴールドプランとシルバープランの差額について上記基準を適用します

- 協賛にあたり各自が負担した費用および中止により被つたいかなる損害についても補償は行いません
- 上記に記述のない事項について主催者はその責を免れるものとします

ファクトブック



PR検討のための技術書典の客観的な指標です。投資効果の試算にご利用ください

ITエンジニアは日本全国で約109万人と推定されています。そのなかでも技術書を通じた学びに興味がある14%のエンジニア、感度の高い5%の技術への興味が強く・発信する実力のあるエンジニア・学生へのPRが期待できます。

オフライン来場者	2,600人	技術書典19オフライン会場への来場者数
通販利用者数	3,000人	オンラインイベント技術書典19で紙の書籍を通販した利用者数
購入者数	10,000人	技術書典オンラインマーケット・オフライン利用者数
登録総数	78,000人	技術書に興味があるWebサイトアカウント保持者
ユニークユーザー	140,000人	イベント前後1ヶ月のWebサイトのUU数
ページビュー	1,200,000回	イベント前後1ヶ月のWebサイトのPV数

PR検討のための技術書典の客観的な指標です。投資効果の試算にご利用ください

オンライン配信の基盤としてYouTubeチャンネルを活用しています。イベントにあわせてライブ放送を実施しています。ファンが参加しやすい平日、休日の夜間時間帯に放送しています。

公式YouTube - <https://www.youtube.com/@techbookfest/>

登録者数

3,160人

YouTubeチャンネル登録者数

再生回数

1,000回視聴/放送

イベント期間中のライブ放送の平均値

開催実績

時期	概要	オンライン参加	オフライン会場
2022年09月	第13回 オンライン/オフライン開催	約10,000名	1,600名
2023年05月	第14回 オンライン/オフライン開催	約10,000名	2,100名
2023年11月	第15回 オンライン/オフライン開催	約10,000名	2,200名
2024年05月	第16回 オンライン/オフライン開催	約10,000名	2,600名
2024年11月	第17回 オンライン/オフライン開催	約10,000名	2,600名
2025年05月	第18回 オンライン/オフライン開催	約10,000名	2,800名
2025年11月	第19回 オンライン/オフライン開催	約10,000名	2,600名

過去の協賛企業リスト(順不同)

株式会社ミクシィ／株式会社ZOZOテクノロジーズ／日本アイ・ビー・エム株式会社／株式会社メルカリ／ビッグローブ株式会社／株式会社メディアドゥ／サイボウズ株式会社／株式会社Aiming／freee株式会社／note株式会社／株式会社虎の穴／ピクシブ株式会社／鈴与シンワート株式会社／KLab株式会社／株式会社アカツキ／アーチ株式会社／株式会社ガイアックス／株式会社リブセンス／株式会社ゆめみ／他・多数

受賞歴：CEDEC AWARDS



ゲームを中心とするコンピュータエンターテインメント業界最大の著名カンファレンスです。

技術書典の特徴でもある、ジャンルを問わない「技術」をテーマにした発表の場とコミュニケーションの場を提供し、組織や個人からの技術発信を促している点を評価いただき、エンジニアリング部門で優秀賞を受賞しました。

ぎじゅつしょでん

技術書典



開催履歴

- 2019年04月 第6回 池袋サンシャインシティ2Fにて開催。参加数は10,000名
- 2019年09月 第7回 池袋サンシャインシティ2/3Fにて開催。参加数は9,700名
- 2020年02月 第8回 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、中止
- 2020年03月 オンラインイベント「応援祭」開催
- 2020年09月 第9回 オンライン開催。参加数は9,100名
- 2021年01月 第10回 オンライン開催
- 2021年07月 第11回 ハイブリッド開催(※オンラインは1日のみのトライアル実施)
- 2022年01月 第12回 オンライン開催
- 2022年09月 第13回 オンライン・オフライン同時開催
- 2023年05月 第14回 オンライン・オフライン同時開催
- 2023年11月 第15回 オンライン・オフライン同時開催
- 2024年05月 第16回 オンライン・オフライン同時開催
- 2024年11月 第17回 オンライン・オフライン同時開催
- 2025年05月 第18回 オンライン・オフライン同時開催
- 2025年11月 第19回 オンライン・オフライン同時開催

ご参考URL

NHK NewsUp 文系も知りたい「技術書典」

<http://www.nhk.or.jp/seikatsu-blog/800/309416.html>

マネ会:1日に7,500万円分の技術書が流通する「技術書典」の仕組みと挑戦

<https://hikakujoho.com/life/91846000004650>

#技術書典 4に一般参加してきましたレポート！

<https://zine.qiita.com/event-report/techbookfest4/>

「技術書典4」のサークル参加アンケート結果が公開、22%が初参加サークル、総頒布数は約40000冊

<https://codezine.jp/article/detail/10972>

付録：過去開催イメージ



技術書典7の実績



技術書典7の実績



技術書典7の実績



技術季報（公式パンフレット）と入場待機列



会場PRの実績



協賛プランのスペースは最大2m(机1本) x 2m(奥行)です。画像は参考です。

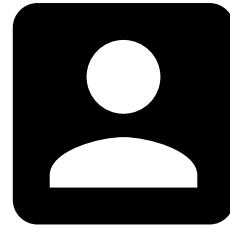
※当日は机と椅子以外の什器の用意はございません。テーブルクロスおよびロールアップバナー、バックパネル等をご準備ください



お申込み先: support@techbookfest.zendesk.com

オンライン統計
(～技術書典8実績値)

ぎじゅつしょてん
技術書典



流通総数

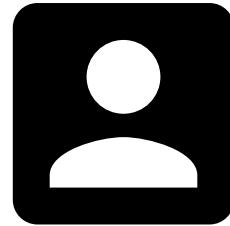
117,000部

参加者あたり 12部を購入

ITをはじめ技術分野に高い興味・関心をもっているエンジニアが
10,000人規模で来場しています。企業PR・ブランディングに好
適です。技術書典を通じて技術共有・コミュニティ支援をご検討く
ださい。

技術書典16統計

ぎじゅつしょてん
技術書典



流通総数 46,000部
参加者あたり 4.8部を購入

ITをはじめ技術分野に**高い興味・関心**をもっているエンジニアが
10,000人規模で参加しています。オフライン・オンラインの参加
者重複が少ないことで会場とオンラインマーケットは、**お互いを補
完しあうイベント**になりつつあります。

ぎじゅつしょてん

技術書典